

じゅんかん ニュース

<第35号>

発行日：平成29年9月20日

発行：市川市清掃部

循環型社会推進課

☎ (712) 6317

市川市の資源物とごみの情報ペーパー

燃やすごみ 約1,100トンの減量!

平成29年4月の収集回数変更から、7月までの4ヶ月間のごみの減量状況を報告します。



平成29年4月から7月までの4ヶ月間で家庭から出た燃やすごみは、平成28年度同時期の収集量に比べて、1,069トン(4%)減少しました。



布類は
前年度と比べて
44%増加



雑誌(雑がみ)は
前年度と比べて
9%増加



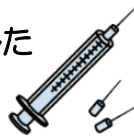
資源物の分別排出による資源化が促進されています。

その一方で…分別を守らない、異物の混入が問題となっています

燃やさないごみや、プラスチック製容器包装類に在宅医療で使われた注射針が混入されており、作業員の方が怪我をしてしまう事故が起こっています。

正しい処分方法

在宅医療で使用した
医療機器



処方された
薬局または病院に返す

また、プラスチック製容器包装類には以下のような異物が混入されています。

金属片



灯油のポリタンク



正しい分別方法で
出さないと
いけないね!

正しい分別 ⇒燃やさないごみ

正しい分別 ⇒大型ごみ

正しい分別方法で出されないと、作業員の方の怪我に繋がるだけでなく、施設の機械を故障させるおそれもあります。



